

全員が達成感をもって描き上げる絵画指導



投稿者の先生：高本 英樹

▶小学校 ▶3年 ▶図工 ▶1.絵画

URL: <https://foresta.education/estanet/essence/detail/16012>

説明

どのように絵を描かせていますか？
絵がうまい子や絵が好きな子はどんどん一人で作業が進みます。
でも、そうじゃない子は、下描きを描いては消したり、消しては描いたり・・・。
進度がバラバラで早くできた子は遊んでしまい、遅い子はいつまで経ってもできなかったり。
そのような悩みをお持ちではありませんか？

私は以下のような追究活動をさせることで、全員が同じ進捗で絵を描き進めることができるようにしています。
また、どの子の作品も達成感にあふれたものになります。（図1参照）

- | | |
|------|--|
| 1 時間 | 題材を決める。（遊具で友だちと遊んだ経験を絵にすることを告げ、全員で運動場に出て遊ぶ。そして、絵にしたい遊びを写真に撮る。撮った写真の中から、自分が絵にしたい題材を選ぶ。） |
| 2 時間 | 顔を描く（友だちも） |
| 3 時間 | 遊具と握っている手を描く |
| 4 時間 | 肩を描いて手と繋がるように腕を描く
靴を描く
腰を描いて靴に繋がるように足を描く
胴体と腰をつなげて描く |
| 5 時間 | 遊具や周囲の風景を描く |
| 6 時間 | 顔や手や足など皮膚をぬる |
| 7 時間 | 服や背景をぬる |
| 8 時間 | 空をぬる |

1 時間ごとに追究する場面が決まっているので、描き方や塗り方の指導をしたり、アイデアを出し合ったりすることができます。絵の苦手な子もヒントとなる描き方や塗り方が分かるので、楽しんで絵を描きます。また、学び合いも生まれます。

もし、追いつけない子がいても、そういう子は少数ですし、そんなに差も開かないので、休み時間や放課後に時間をとってやれば、すぐに追いつけます。

ちなみに、皮膚の張り付き方と同じ方向で色をトントンとおいていくことや、1 つのパーツに 3 種類以上の似た色を用意して、微妙に変えながら塗っていくことや、濃くぬるところと薄くぬるところの違いや、空の塗り方などは丁寧に指導しました。

全員のチカラがこもった作品が教室に掲示されると、子ども達の雰囲気が変わります。達成感に満ちた空気が流れます。自分の作品をいとおしく眺めている子どもの顔が印象的でした。

添付ファイル



雲梯をして遊んだよ



図 1 教室掲示 1

Copyright © SPRIX All Rights Reserved.